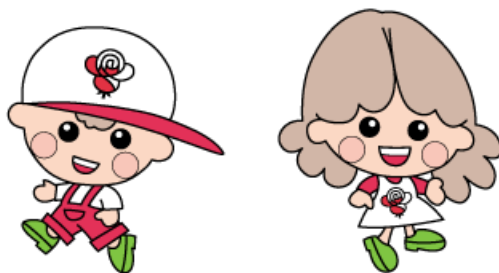


# 平成 28 年度 区民アンケート報告書

「区政についての区民評価」



北区のマスコットキャラクター  
のんちゃん      すーちゃん

大阪市 北区役所

総務課（政策企画）

## 1 調査の概要

### (1) 調査の目的

北区役所では、大阪市の「市政改革プラン 2.0」を踏まえ、「大きな公共を担う活力ある地域社会づくり」・「誰もが安全で安心して暮らせるまちづくり」・「現役世代への重点投資」・「自律した自治体型の区政運営」の4つの経営課題のもと、平成28年度北区運営方針を作成しました。

今回のアンケートは、区民の皆さまに対する情報発信や窓口サービスなどを中心に、各区役所に関する項目について、モニターの皆さまに評価していただくことを目的として実施しました。

### (2) 調査の実施状況

- ①調査期間 平成29年1月16日(月)～平成29年2月3日(金)
- ②方 法 調査票を発送し、郵便で回収
- ③対 象 北区住民基本台帳から無作為抽出をした方2,000人
- ④回 答 数 715人
- ⑤回 答 率 35.8%

区民モニター		回答者数				715
年 齢	男 女	男性	女性	その他	無回答	合計
		272	441	1	1	715
20歳～29歳		18	44	0	0	62
30歳～39歳		63	83	1	0	147
40歳～49歳		50	74	0	1	125
50歳～59歳		44	68	0	0	112
60歳～69歳		41	84	0	0	125
70歳～79歳		39	54	0	0	93
80歳以上		17	33	0	0	50
無回答		0	1	0	0	1

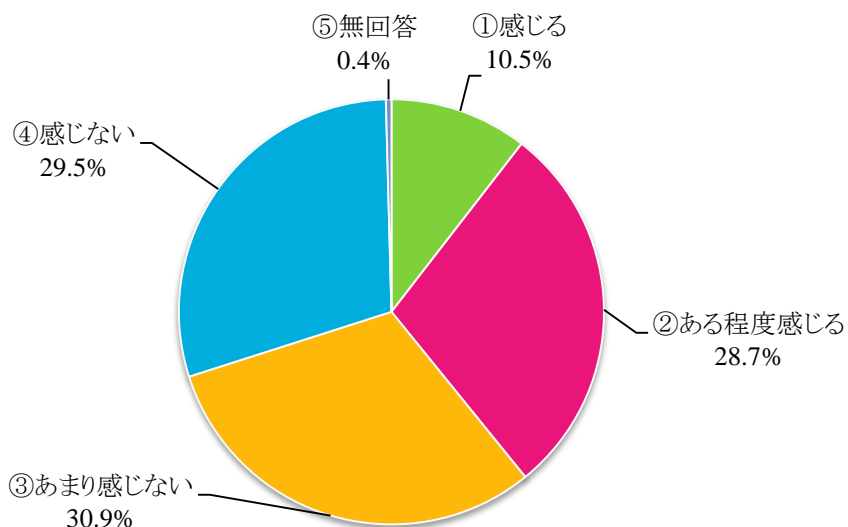
### (3) 本報告書の見方

- ・集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入しています。このため、構成比の合計が100.0%にならない場合があります。
- ・全体的傾向の考察において、各質問に対する結果をコメントしています。
- ・コメントにおいて、標記を一部省略している場合があります。

## 2 調査の結果

問1) あなたは、お住まいの地域では、日頃から、ご近所どうして「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われていると感じますか？

①感じる	75	10.5%
②ある程度感じる	205	28.7%
③あまり感じない	221	30.9%
④感じない	211	29.5%
⑤無回答	3	0.4%
合計	715	100.0%



### 【全体的傾向】

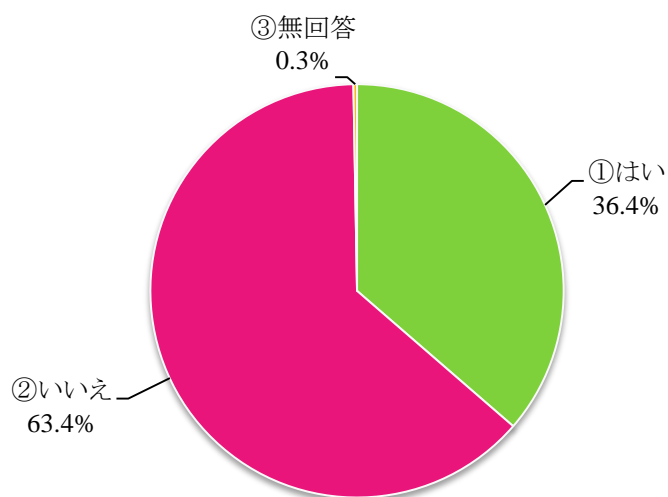
ご近所どうして「声かけ」、「見守り」、「助け合い」、「支え合い」が行われているかどうか尋ねたところ、「あまり感じない」が 30.9%と最も高く、「感じない」の 29.5%を合わせると、6割(60.4%)が『感じない』と回答している。また、『感じる』(「感じる」、「ある程度感じる」の合計)は4割弱(39.2%)となっている。

問 2) あなたは、地域行事 \*に参加したことがありますか？

\* 地域行事の例

盆踊り、子育てサロン、登下校の見守り、ふれあい喫茶、食事サービス、防災訓練、敬老会、地域清掃、もちつき、区民カーニバル など

①はい	260	36.4%
②いいえ	453	63.4%
③無回答	2	0.3%
合計	715	100.0%



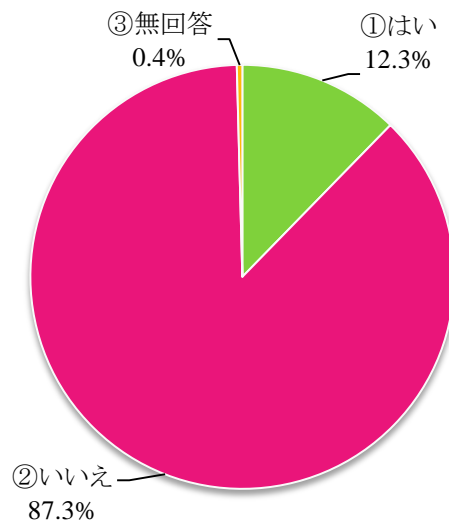
【全体的傾向】

地域行事に参加したことがあるかどうか尋ねたところ、「はい」と答えた方が3割半ば(36.4%)に対して、「いいえ」のほう(63.4%)と高くなっている。

問 3) あなたは、地域活動 \*に参加していますか？

\*ここでは、身近な地域の社会環境をよくするために、市民や地域の各種団体、NPO法人、ボランティア団体、事業者などが地域を中心に取り組む公益的な活動のことをいいます。

①はい	88	12.3%
②いいえ	624	87.3%
③無回答	3	0.4%
合計	715	100.0%

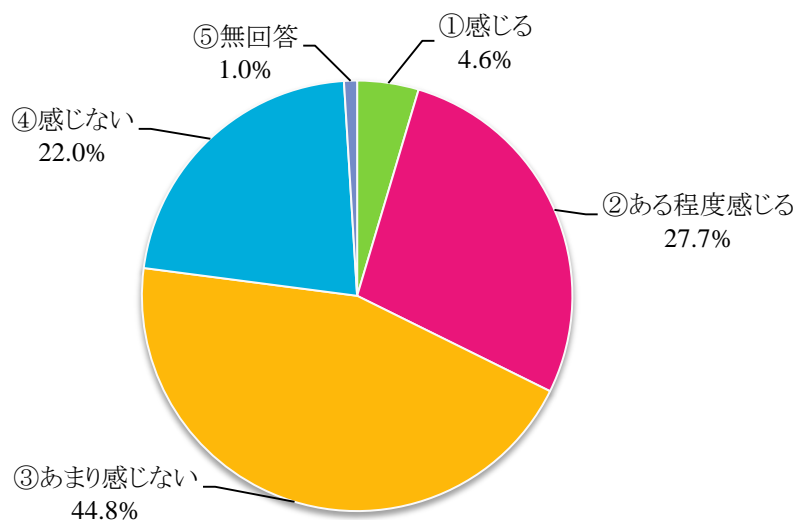


【全体的傾向】

地域活動に参加しているかどうか尋ねたところ、「はい」と答えた方が1割強(12.3%)に対して、「いいえ」のほうが高くなる(87.3%)と高くなっている。

問 4) 大阪市では、区役所や関係機関により、地域活動の情報を提供していますが、あなたのお住まいの地域で地域活動を始めたいときにどうすればいいかなど、地域活動に参加しやすい環境が整っていると感じますか？

①感じる	33	4.6%
②ある程度感じる	198	27.7%
③あまり感じない	320	44.8%
④感じない	157	22.0%
⑤無回答	7	1.0%
合計	715	100.0%



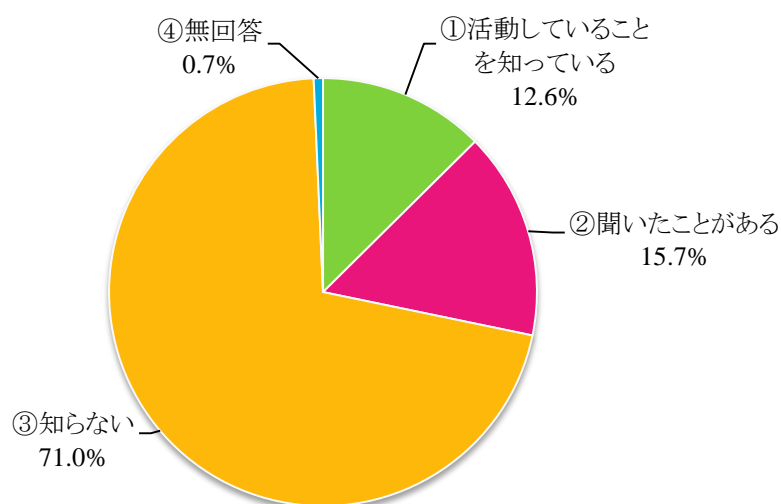
#### 【全体的傾向】

地域活動に参加しやすい環境が整っているかどうか尋ねたところ、「あまり感じない」が 44.8%と最も高く、「感じない」の 22.0%を合わせると、6割半ば(66.8%)が『感じない』と回答している。また、『感じる』(「感じる」、「ある程度感じる」の合計)は3割強(32.3%)となっている。

問 5) 北区内には、校区等地域(おおむね小学校区)を範囲として、地域団体やNPO、企業など地域のまちづくりに関するいろんな団体が集まり、話し合い、協力しながら、地域課題の解決やまちづくりに取り組んでいくための仕組みである「地域活動協議会」が18地域あります。

あなたは、この「地域活動協議会」のことを知っていますか？

①活動していることを知っている	90	12.6%
②聞いたことがある	112	15.7%
③知らない	508	71.0%
④無回答	5	0.7%
合計	715	100.0%



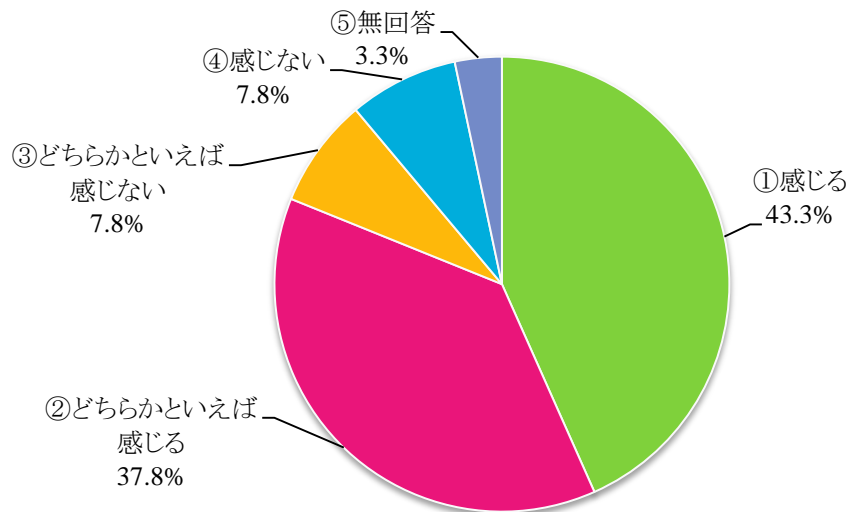
#### 【全体的傾向】

地域活動協議会を知っているかどうか尋ねたところ、『知っている』(「活動していることを知っている」、「聞いたことがある」の合計)が3割弱(28.3%)に対して、「知らない」が7割強(71.0%)と高くなっている。

問6) ☆問5で「1」と回答された方へお伺いします。

あなたは、お住まいの地域の地域活動協議会では、地域課題の解決やまちづくりに自律的に取り組んでいると感じますか？

①感じる	39	43.3%
②どちらかといえば感じる	34	37.8%
③どちらかといえば感じない	7	7.8%
④感じない	7	7.8%
⑤無回答	3	3.3%
合計	90	100.0%



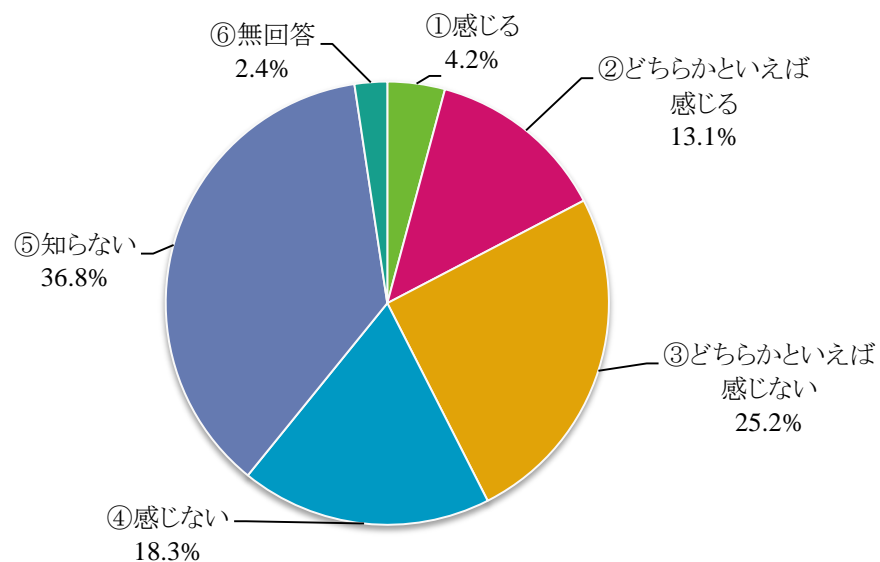
【全体的傾向】

問5で「地域活動協議会が活動していることを知っている」と答えた方に、自律的に取り組んでいると感じるかどうか尋ねたところ、「感じる」が 43.3%と最も高く、「どちらかといえば感じる」の 37.8%を合わせると、8割強(81.1%)が『感じる』と回答している。また、『感じない』(「感じない」、「どちらかといえば感じない」の合計)は1割半ば(15.6%)となっている。



問 7) あなたは、校区等地域を越えた範囲で、地域団体や市民、NPO、企業などいろんな方々が連携し、協働することによって、まちづくりに関する活動が進められていると感じますか？

①感じる	30	4.2%
②どちらかといえば感じる	94	13.1%
③どちらかといえば感じない	180	25.2%
④感じない	131	18.3%
⑤知らない	263	36.8%
⑥無回答	17	2.4%
合計	715	100.0%



#### 【全体的傾向】

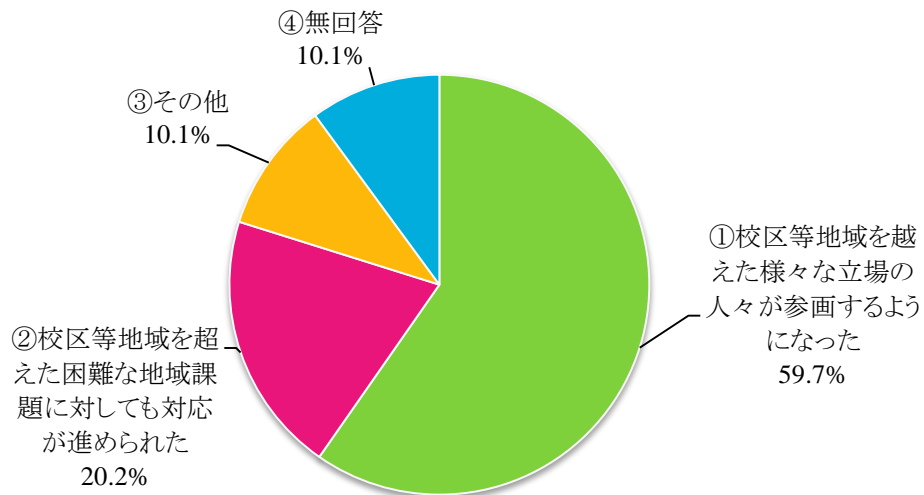
まちづくりに関する活動が地域団体や市民などで連携・協働して進められているかどうか尋ねたところ、「知らない」が 36.8%と最も高い。また、『感じる』（「感じる」、「どちらかといえば感じる」の合計）では1割半ば（17.3%）に対して、『感じない』（「感じない」、「どちらかといえば感じない」の合計）では4割強（43.5%）と、『感じない』ほうが高くなっている。

問 8) ☆問7で「1」又は「2」と回答された方へお伺いします。

どのような点に、そう感じましたか？（複数回答可）

①校区等地域を越えた様々な立場の人々が参画するようになった	77	59.7%
②校区等地域を超えた困難な地域課題に対しても対応が進められた	26	20.2%
③その他	13	10.1%
④無回答	13	10.1%
合計	129	100.0%

（ 問7①②回答者 124 名に対する複数回答 ）



#### 【全体的傾向】

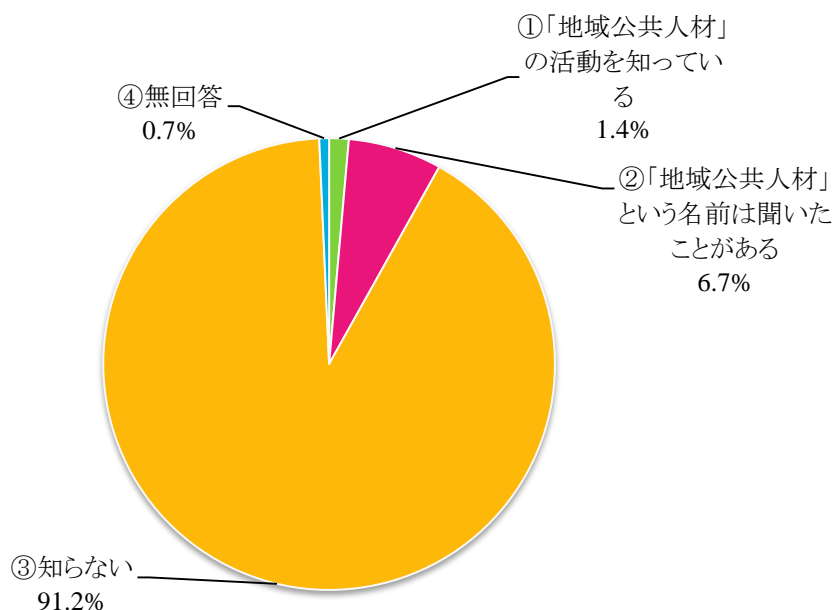
問7で「感じる」「どちらかといえば感じる」と答えた方に、どのような点に、まちづくりに関する活動がいろんな団体と連携・協働して進められていると感じたかどうか尋ねたところ、「校区等地域を越えた様々な立場の人々が参画するようになった」が 59.7%と最も高く、次いで「校区等地域を越えた困難な地域課題に対しても対応が進められた」20.2%の順になっている。

問 9) 大阪市では、地域のまちづくりを活性化させるため、中立的な立場で地域の話し合いを進め、人材・情報など地域の資源をコーディネート\*・ファシリテート\*し、地域特性に応じた活動のマネジメントを行う「地域公共人材」の育成及び地域への派遣に取り組んでいます。あなたは、この「地域公共人材」という仕組みを知っていますか？

\*コーディネート: 全体的な調査などを考えて調整し、組み合わせること

\*ファシリテート: 容易にする、促進するという語彙で、組織や集団による問題解決や合意形成などにおいて、中立的な立場に立って、協働的・創造的な話し合いの手順や過程を設計・管理することをいう。

①「地域公共人材」の活動を知っている	10	1.4%
②「地域公共人材」という名前は聞いたことがある	48	6.7%
③知らない	652	91.2%
④無回答	5	0.7%
合計	715	100.0%



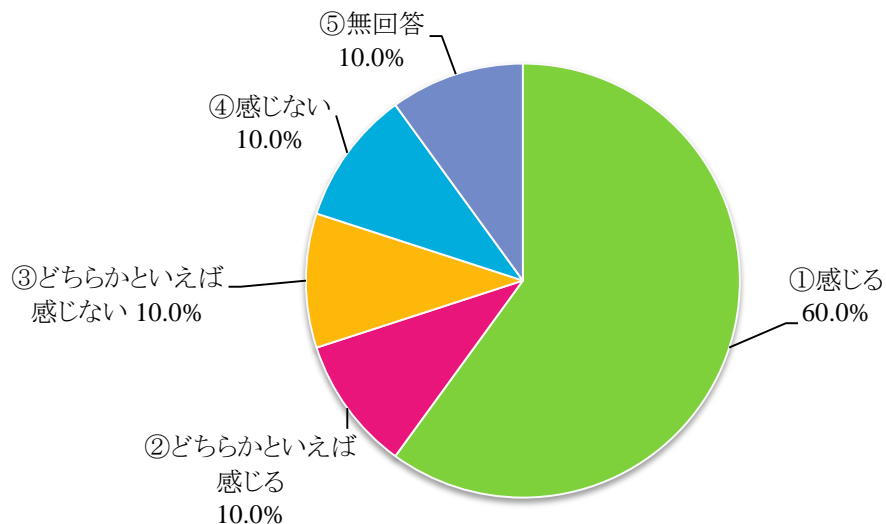
#### 【全体的傾向】

地域公共人材という仕組みを知っているかどうか尋ねたところ、『知っている』（「活動を知っている」、「名前は聞いたことがある」の合計）では1割弱（8.1%）に対して、「知らない」が9割強（91.2%）と高くなっている。

問 10) ☆問9で「1」と回答された方へお伺いします。

あなたのお住まいの地域の活動において、この「地域公共人材」が活躍していると感じますか？

①感じる	6	60.0%
②どちらかといえば感じる	1	10.0%
③どちらかといえば感じない	1	10.0%
④感じない	1	10.0%
⑤無回答	1	10.0%
合計	10	100.0%

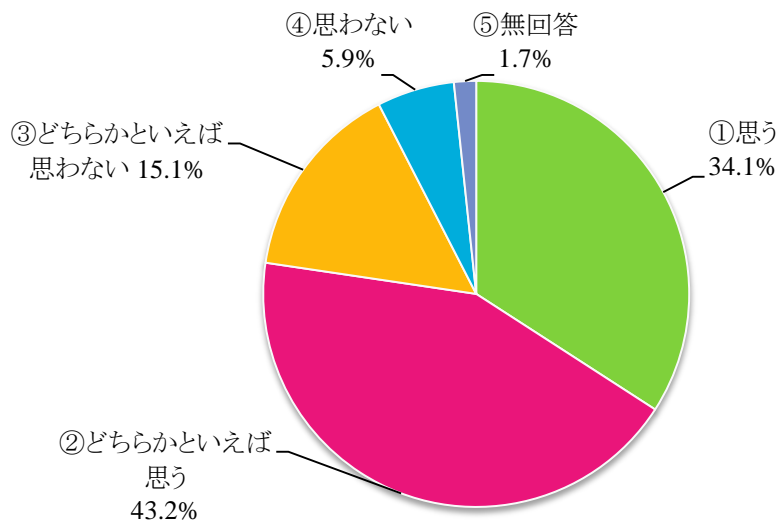


#### 【全体的傾向】

問9で「地域公共人材の活動を知っている」と答えた方に、活躍していると感じるかどうか尋ねたところ、「感じる」が 60.0%と最も高く、「どちらかといえば感じる」の 10.0%を合わせると、7割（70.0%）が『感じる』と回答している。また、『感じない』（「感じない」、「どちらかといえば感じない」の合計）は2割（20.0%）となっている。

問 11) 北区役所では警察署および地域住民等と連携し、防犯パトロール・啓発活動等総合的な取り組みをおこなっていますが、これらの取り組みについて街頭犯罪の減少に効果があると思いますか？

①思う	244	34.1%
②どちらかといえば思う	309	43.2%
③どちらかといえば思わない	108	15.1%
④思わない	42	5.9%
⑤無回答	12	1.7%
合計	715	100.0%



#### 【全体的傾向】

警察署および地域住民等と連携した防犯パトロール・啓発活動等の取り組みによって、街頭犯罪の減少に効果があると思うかどうか尋ねたところ、「どちらかといえば思う」が 43.2%と最も高く、「思う」の 34.1%を合わせると、7割半ば(77.3%)が『思う』と回答している。また、『思わない』(「思わない」、「どちらかといえば思わない」の合計)は2割強(21.0%)となっている。

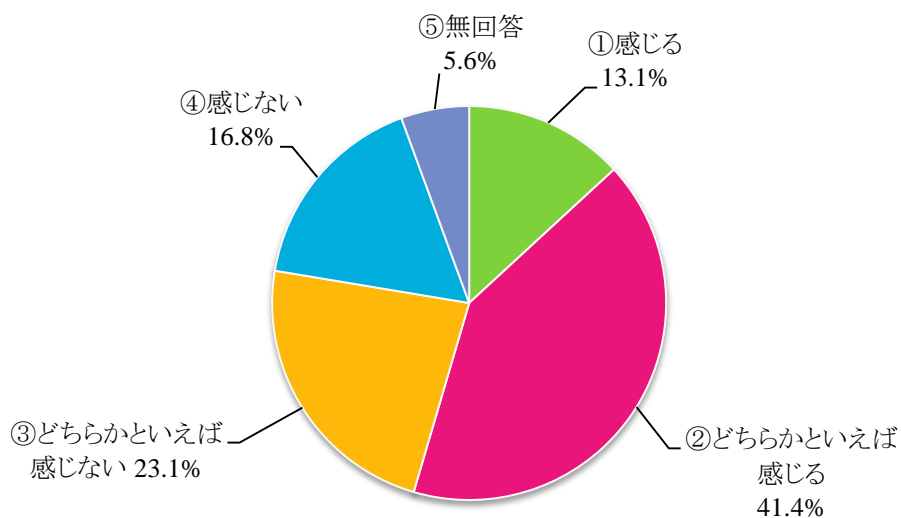
問12) 大阪市では、市内の繁華街における悪質な客引き行為等の適正化を図るため、平成26年6月に「大阪市客引き行為等の適正化に関する条例」\*を制定しました。あなたは、北区の繁華街で条例制定前に比べて悪質な客引き行為者が減少したと感じますか？

\* 条例の制定により、平成26年10月に北区の繁華街の一部を禁止区域に指定し、客引き行為等適正化指導員による巡回指導を行っています。

\* 条例により指定された北区内の区域は次のとおりです。

- ・客引き行為等適正化重点地区：曾根崎一丁目、曾根崎二丁目、兎我野町、太融寺町、角田町、小松原町、堂山町、神山町、芝田一丁目及び茶屋町の区域
- ・客引き行為等禁止区域：曾根崎一丁目、曾根崎二丁目、兎我野町、太融寺町、角田町、小松原町、堂山町及び神山町の区域内の道路区域のうちの一部

①感じる	94	13.1%
②どちらかといえば感じる	296	41.4%
③どちらかといえば感じない	165	23.1%
④感じない	120	16.8%
⑤無回答	40	5.6%
合計	715	100.0%

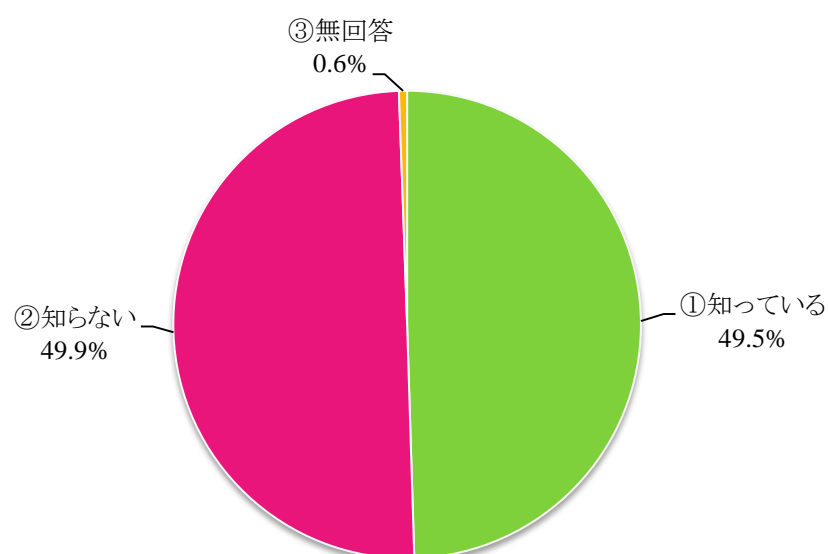


#### 【全体的傾向】

北区の繁華街で条例制定前に比べて悪質な客引き行為者が減少したと感じるかどうか尋ねたところ、「どちらかといえば感じる」が41.4%と最も高く、「感じる」の13.1%を合わせると、5割半ば(54.5%)が『感じる』と回答している。また、『感じない』(「感じない」、「どちらかといえば感じない」の合計)は4割弱(39.9%)となっている。

問 13) 地震・津波などに備え、北区防災マップや北区防災計画などにも記載がある自助・共助・公助についてご存知ですか？

①知っている	354	49.5%
②知らない	357	49.9%
③無回答	4	0.6%
合計	715	100.0%

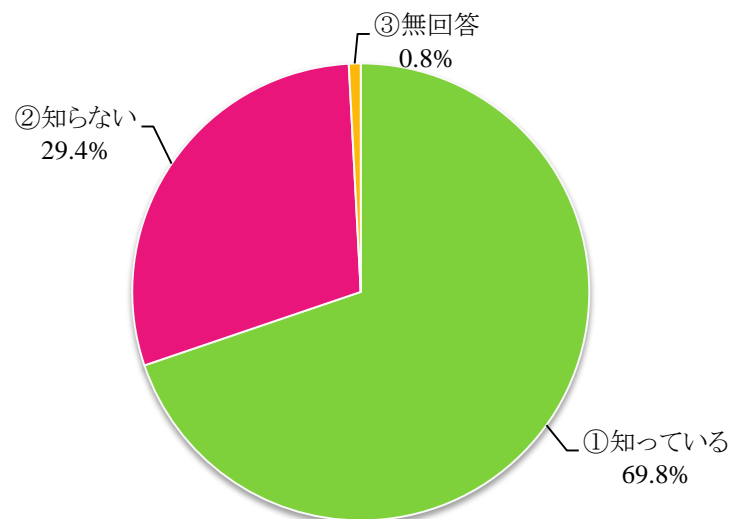


#### 【全体的傾向】

自助・共助・公助について知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」と答えた方が5割弱（49.5%）に対して、「知らない」のほうも5割弱（49.9%）となっている。

問 14) 区内には広域避難場所、一時避難場所、災害時避難所などの避難所の確保に取り組んでいますが、災害時にあなたが利用する避難所をご存知ですか？

①知っている	499	69.8%
②知らない	210	29.4%
③無回答	6	0.8%
合計	715	100.0%



#### 【全体的傾向】

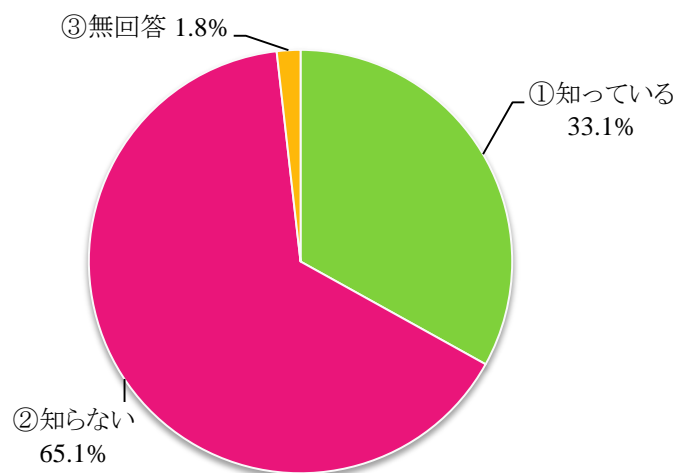
災害時に利用する避難所を知っているかどうか尋ねたところ、7割弱(69.8%)が「知っている」と回答している。また、「知らない」は3割弱(29.4%)となっている。



問 15) ☆問14で「1」と回答された方へお伺いします。

区役所では、小学校などの災害時避難所の備蓄物資の充実に取り組んでいますが、あなたが利用する避難所に備蓄物資があることを知っていますか？

①知っている	165	33.1%
②知らない	325	65.1%
③無回答	9	1.8%
合計	499	100.0%



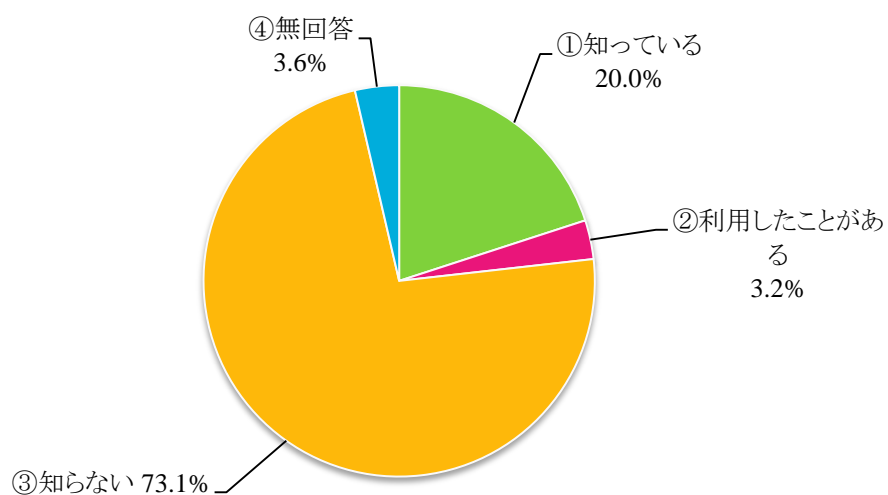
#### 【全体的傾向】

問14で「災害時に利用する避難所を知っている」と答えた方に、避難所に備蓄物資があることを知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」と答えた方が3割強(33.1%)に対して、「知らない」のほうが高割半ば(65.1%)と高くなっている。

問 16) 北区役所子育て支援室の取り組みについてお伺いします。

・子育て支援ルーム Kikki(キッキ)※北区役所1階

①知っている	143	20.0%
②利用したことがある	23	3.2%
③知らない	523	73.1%
④無回答	26	3.6%
合計	715	100.0%

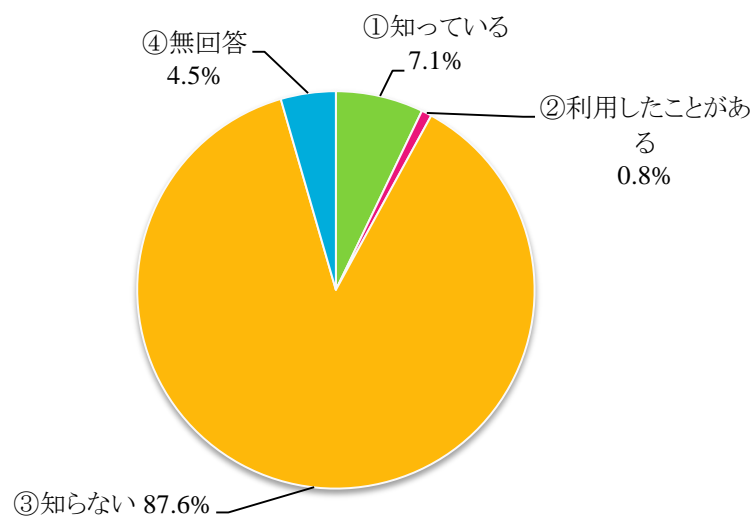


【全体的傾向】

子育て支援ルーム Kikki(キッキ)を知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」(「知っている」、「利用したことがある」の合計)が2割強(23.2%)に対して、「知らない」のほう7割強(73.1%)と高くなっている。

・子育て支援室 facebook(フェイスブック)

①知っている	51	7.1%
②利用したことがある	6	0.8%
③知らない	626	87.6%
④無回答	32	4.5%
合計	715	100.0%

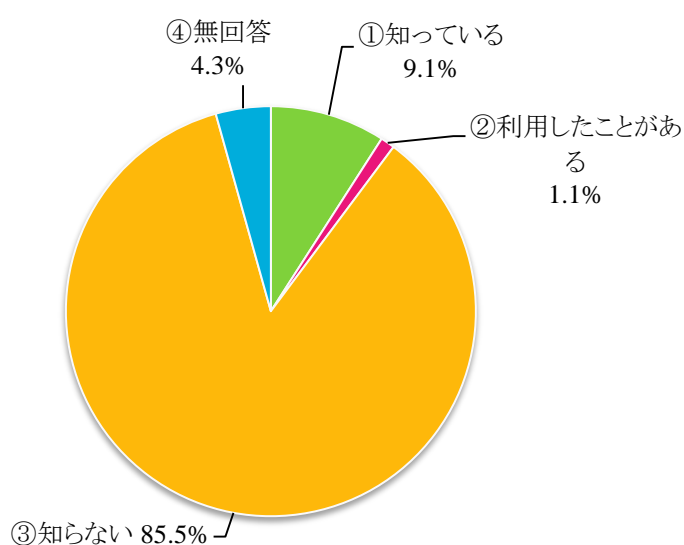


【全体的傾向】

子育て支援室 facebook を知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」(「知っている」、「利用したことがある」の合計)が1割弱(7.9%)に対して、「知らない」のほうが高割合(87.6%)と高くなっている。

・出張子育て相談&イベント

①知っている	65	9.1%
②利用したことがある	8	1.1%
③知らない	611	85.5%
④無回答	31	4.3%
合計	715	100.0%

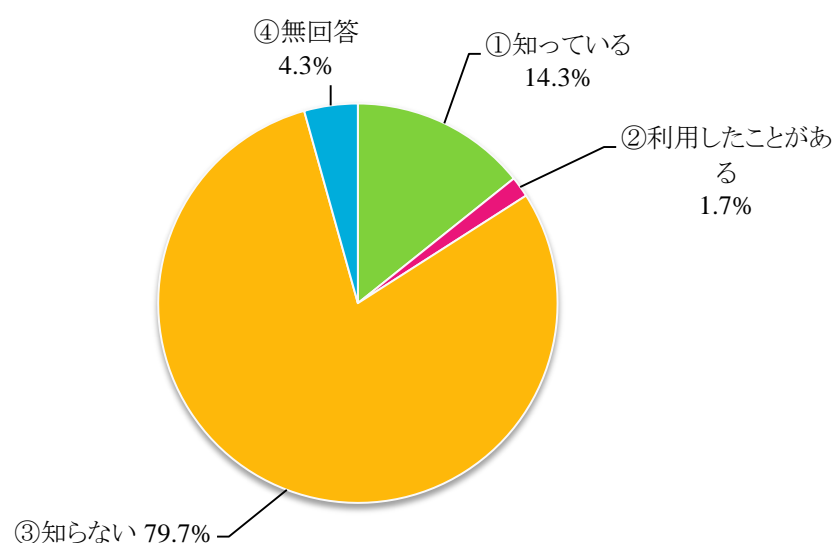


【全体的傾向】

出張子育て相談&イベントを知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」(「知っている」、「利用したことがある」の合計)が1割(10.2%)に対して、「知らない」のほう(85.5%)と高くなっている。

・家庭児童相談員や臨床心理士などの専門相談

①知っている	102	14.3%
②利用したことがある	12	1.7%
③知らない	570	79.7%
④無回答	31	4.3%
合計	715	100.0%



【全体的傾向】

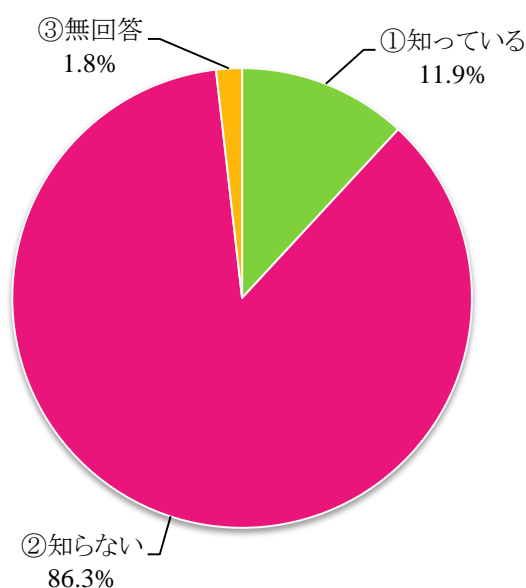
家庭児童相談員や臨床心理士などの専門相談を知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」「知っている」「利用したことがある」の合計が1割半ば(16.0%)に対して、「知らない」のほうは8割弱(79.7%)と高くなっている。

問 17) 「地域における見守りネットワーク強化事業」\*として「要援護者名簿」づくりに着手しています。あなたはこの取り組みを知っていますか？

\*「地域における見守りネットワーク強化事業」とは

北区では、平成 27 年度から高齢者や障がいのある方へ、日常の見守りや災害時の救援等ができるような地域づくりをめざし、見守りの体制が整った地域から名簿に登録していただくための同意書を順次お送りしています。

①知っている	85	11.9%
②知らない	617	86.3%
③無回答	13	1.8%
合計	715	100.0%

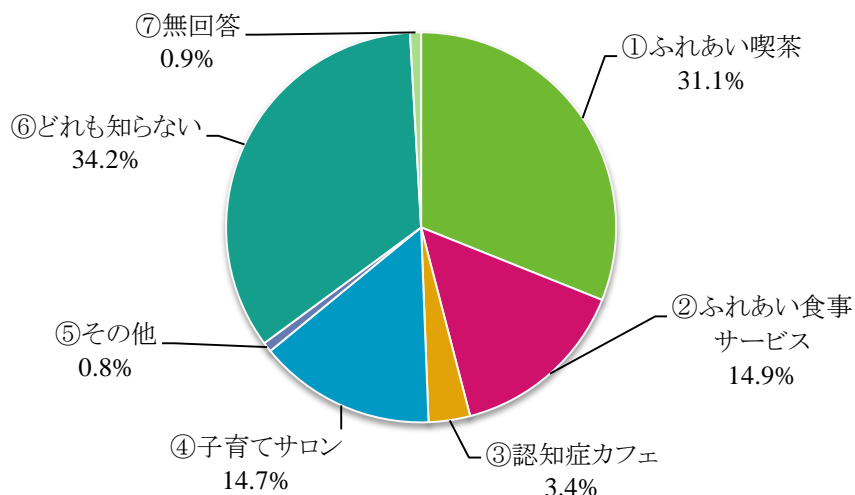


#### 【全体的傾向】

要援護者名簿づくりの取り組みについて知っているかどうか尋ねたところ、「知っている」と答えた方が 1 割強(11.9%)に対して、「知らない」のほうが高くなる(86.3%)と高くなっている。

問 18) 大阪市では地域が主体的に取り組む福祉的な活動などを支援しています。あなたのお住まいの地域における活動であなたが知っているものをすべて選んでください。(複数回答可)

①ふれあい喫茶	307	31.1%
②ふれあい食事サービス	147	14.9%
③認知症カフェ	34	3.4%
④子育てサロン	145	14.7%
⑤その他	8	0.8%
⑥どれも知らない	338	34.2%
⑦無回答	9	0.9%
合計	988	100.0%

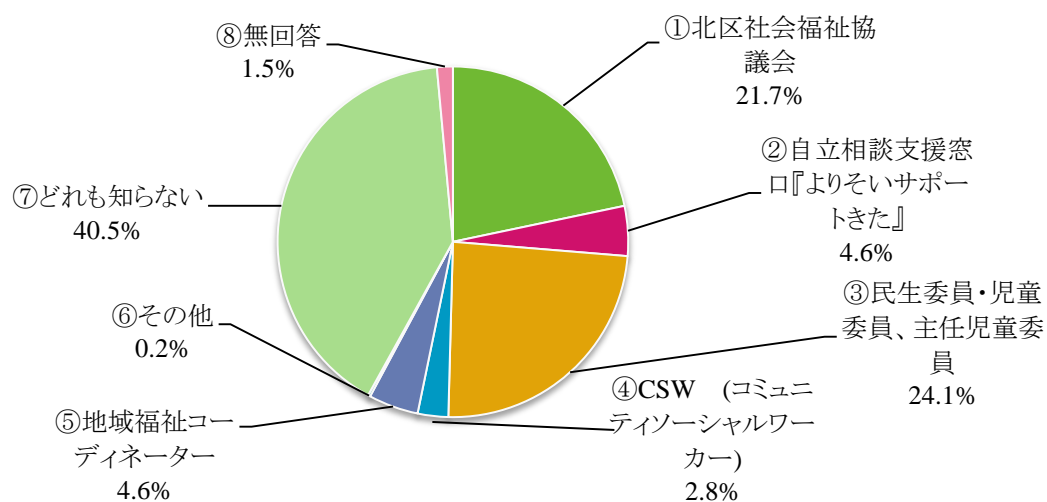


#### 【全体的傾向】

地域が主体的に取り組む福祉的活動を知っているか尋ねたところ、「どれも知らない」が3割半ば(34.2%)に対して、何らかの活動を「知っている」(具体的な活動名を挙げた合計)が6割半ば(64.9%)と高くなっている。具体的な活動内容としては、「ふれあい喫茶」が3割強(31.1%)で最も高く、次いで「ふれあい食事サービス」が1割半ば(14.9%)、僅差で「子育てサロン」1割半ば(14.7%)の順となっている。

問 19) 区役所以外の福祉に関する相談窓口であなたが知っているものをすべて選んでください。(複数回答可)

①北区社会福祉協議会	208	21.7%
②自立相談支援窓口『よりそいサポートきた』	44	4.6%
③民生委員・児童委員、主任児童委員	231	24.1%
④CSW (コミュニティソーシャルワーカー)	27	2.8%
⑤地域福祉コーディネーター	44	4.6%
⑥その他	2	0.2%
⑦どれも知らない	388	40.5%
⑧無回答	14	1.5%
合計	958	100.0%



#### 【全体的傾向】

区役所以外の福祉に関する相談窓口で知っているものを尋ねたところ、「どれも知らない」が約4割(40.5%)に対して、何らかの相談窓口を「知っている」(具体的な窓口を挙げた合計)は6割弱(58.0%)と高くなっている。具体的な窓口の内容としては、「民生委員・児童委員、主任児童委員」が2割台半ば(24.1%)で最も高く、「北区社会福祉協議会」が2割強(21.7%)の順となっている。

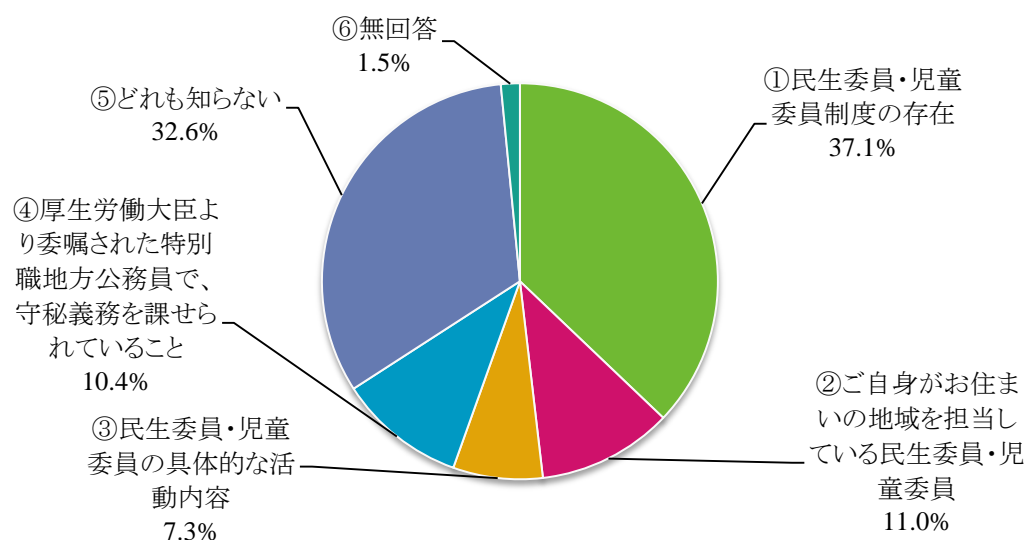


問 20) 民生委員・児童委員 \* について、あなたが知っているものをすべて選んでください。  
(複数回答可)

\* 民生委員・児童委員とは

全国一律の制度として法令により民生委員・児童委員制度が設けられており、北区においても、地域(各町丁目番号)ごとに厚生労働大臣の委嘱を受けた民生委員・児童委員が地域の住民の生活環境の把握、自立した生活に向けた相談・援助、福祉サービスに関する情報提供等の職務にあたっています。

①民生委員・児童委員制度の存在	360	37.1%
②ご自身がお住まいの地域を担当している民生委員・児童委員	107	11.0%
③民生委員・児童委員の具体的な活動内容	71	7.3%
④厚生労働大臣より委嘱された特別職地方公務員で、守秘義務を課せられていること	101	10.4%
⑤どれも知らない	316	32.6%
⑥無回答	15	1.5%
合計	970	100.0%

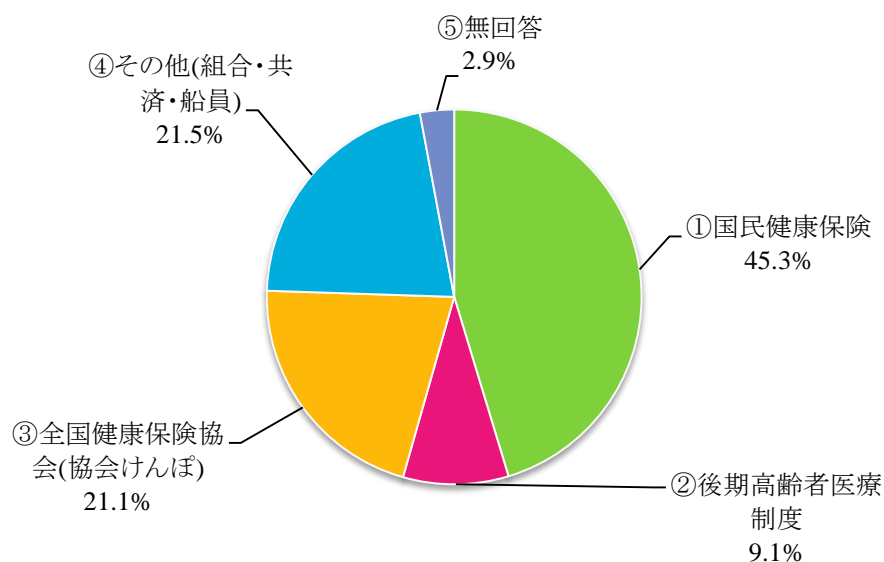


#### 【全体的傾向】

民生委員・児童委員について知っていることを尋ねたところ、「どれも知らない」が3割強(32.6%)に対して、何らかを「知っている」(具体的な内容を挙げた合計)は6割半ば(65.8%)と高くなっている。具体的な内容としては、「民生委員・児童委員制度の存在」が3割半ば(37.1%)で最も高く、次いで「ご自身がお住まいの地域を担当している民生委員・児童委員」が1割強(11.0%)の順となっている。

問 21) あなたが加入する健康保険の種類を教えてください。

①国民健康保険	324	45.3%
②後期高齢者医療制度	65	9.1%
③全国健康保険協会(協会けんぽ)	151	21.1%
④その他(組合・共済・船員)	154	21.5%
⑤無回答	21	2.9%
合計	715	100.0%



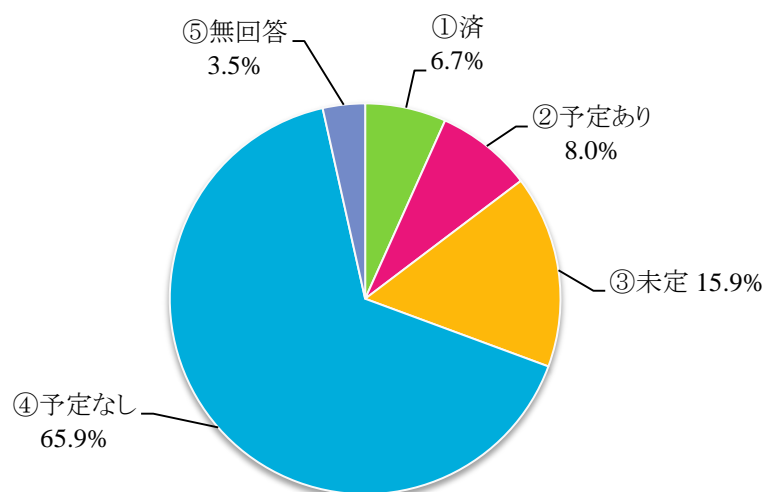
#### 【全体的傾向】

加入する健康保険の種類を尋ねたところ、「国民健康保険」が4割半ば(45.3%)と最も多く、「その他(組合・共済・船員)」が2割強(21.5%)、僅差で「全国健康保険協会(協会けんぽ)」2割強(21.1%)、「後期高齢者医療制度」1割弱(9.1%)の順となっている。

問 22) 今年度にがん検診を受ける予定がありますか？または、受診しましたか？

・胃がん

①済	48	6.7%
②予定あり	57	8.0%
③未定	114	15.9%
④予定なし	471	65.9%
⑤無回答	25	3.5%
合計	715	100.0%

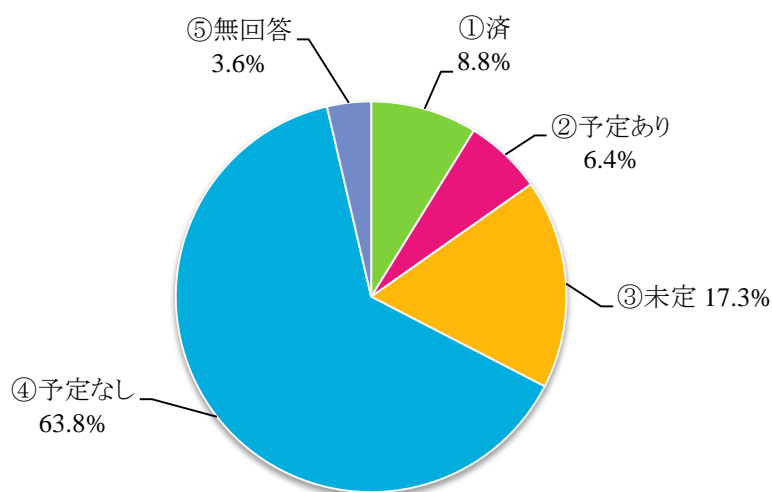


【全体的傾向】

今年度のがん検診の内、胃がんについて受診状況を尋ねたところ、受診の方(「済」「予定あり」の計)が1割半ば(14.7%)に対して、受診しない方(「未定」「予定なし」の計)は8割強(81.8%)と高くなっている。

・大腸がん

①済	63	8.8%
②予定あり	46	6.4%
③未定	124	17.3%
④予定なし	456	63.8%
⑤無回答	26	3.6%
合計	715	100.0%

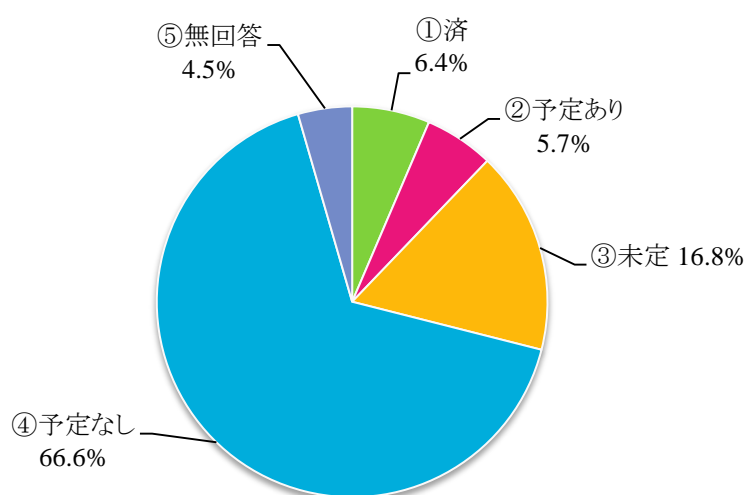


【全体的傾向】

今年度のがん検診の内、大腸がんについて受診状況を尋ねたところ、受診の方（「済」「予定あり」の計）が1割半ば（15.2%）に対して、受診しない方（「未定」「予定なし」の計）は8割強（81.1%）と高くなっている。

・肺がん

①済	46	6.4%
②予定あり	41	5.7%
③未定	120	16.8%
④予定なし	476	66.6%
⑤無回答	32	4.5%
合計	715	100.0%

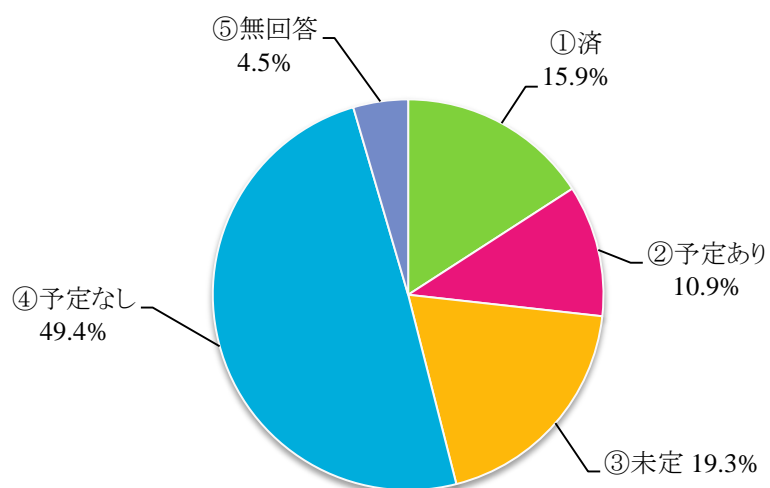


【全体的傾向】

今年度のがん検診の内、肺がんについて受診状況を尋ねたところ、受診の方（「済」「予定あり」の計）が1割強（12.1%）に対して、受診しない方（「未定」「予定なし」の計）は8割強（83.4%）と高くなっている。

・子宮頸がん ※女性のみ

①済	70	15.9%
②予定あり	48	10.9%
③未定	85	19.3%
④予定なし	218	49.4%
⑤無回答	20	4.5%
合計	441	100.0%

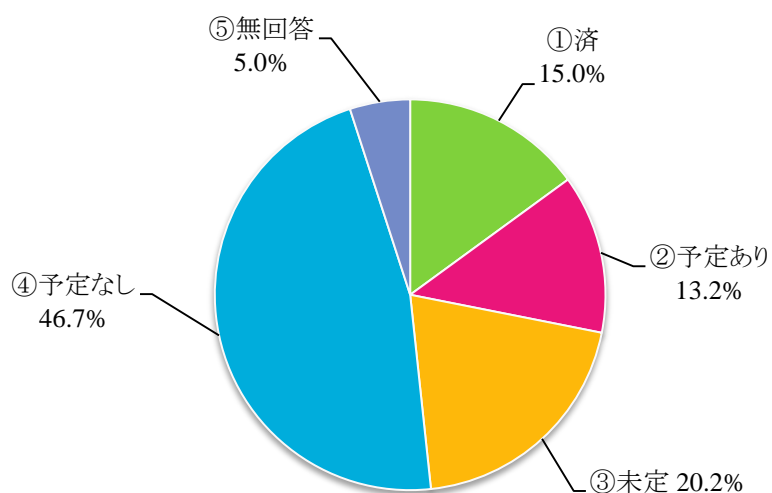


【全体的傾向】

今年度のがん検診の内、子宮頸がん(女性のみ)について受診状況を尋ねたところ、受診の方(「済」「予定あり」の計)が2割半ば(26.8%)に対して、受診しない方(「未定」「予定なし」の計)は7割弱(68.7%)と高くなっている。

・乳がん ※女性のみ

①済	66	15.0%
②予定あり	58	13.2%
③未定	89	20.2%
④予定なし	206	46.7%
⑤無回答	22	5.0%
合計	441	100.0%



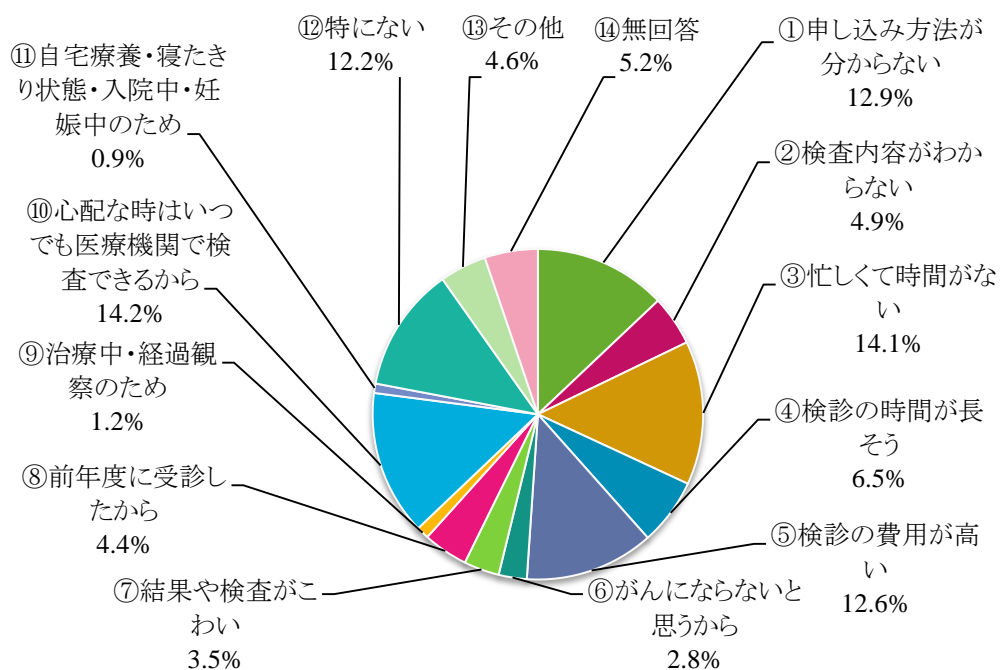
【全体的傾向】

今年度のがん検診の内、乳がん(女性のみ)について受診状況を尋ねたところ、受診の方(「済」「予定あり」の計)が3割弱(28.2%)に対して、受診しない方(「未定」「予定なし」の計)は6割半ば(66.9%)と高くなっている。

問 23) ☆問22で「3」または「4」に1つでもチェックされた方にお伺いします。  
受診しない理由を教えてください。(複数回答可)

①申し込み方法がわからない	127	12.9%
②検査内容がわからない	48	4.9%
③忙しくて時間がない	138	14.1%
④検診の時間が長そう	64	6.5%
⑤検診の費用が高い	124	12.6%
⑥がんにならないと思うから	27	2.8%
⑦結果や検査がこわい	34	3.5%
⑧前年度に受診したから	43	4.4%
⑨治療中・経過観察のため	12	1.2%
⑩心配な時はいつでも医療機関で検査できるから	139	14.2%
⑪自宅療養・寝たきり状態・入院中・妊娠中のため	9	0.9%
⑫特にない	120	12.2%
⑬その他	45	4.6%
⑭無回答	51	5.2%
合計	981	100.0%

( 問 22 の 3 または 4 回答者 633 名対象、複数回答 )



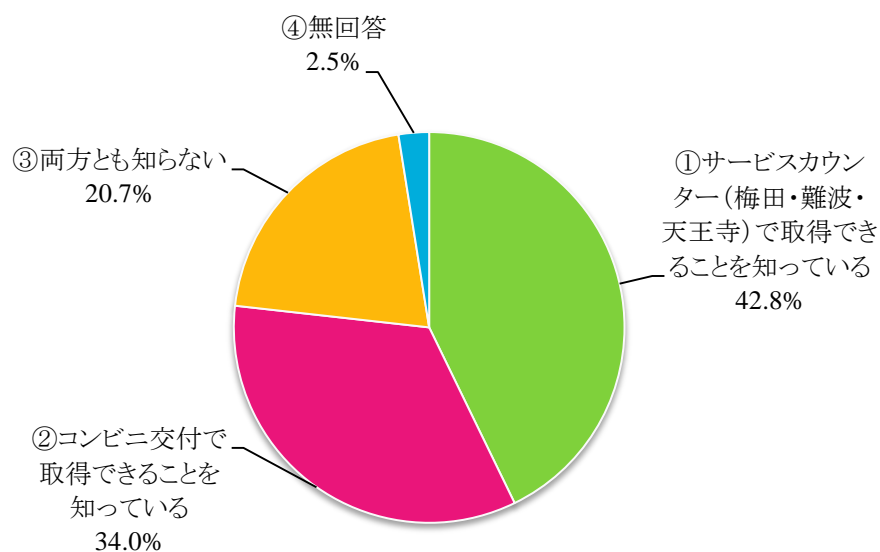
#### 【全体的傾向】

問 22 でがん検診を受信しない方(「未定」「予定なし」の方)に受診しない理由を尋ねたところ、「心配な時はいつでも医療機関で検査できるから」が1割半ば(14.2%)で最も高く、微差で「忙しくて時間がない」14.1%の順となっている。



問 24) 大阪市では、区民の方々の利便性向上に努めておりますが、サービスカウンターでの交付やコンビニ交付等、区役所以外で戸籍謄本や住民票の写し・印鑑証明書が取得できることを知っていますか？(複数回答可)

①サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)で取得できることを知っている	374	42.8%
②コンビニ交付で取得できることを知っている	297	34.0%
③両方とも知らない	181	20.7%
④無回答	22	2.5%
合計	874	100.0%

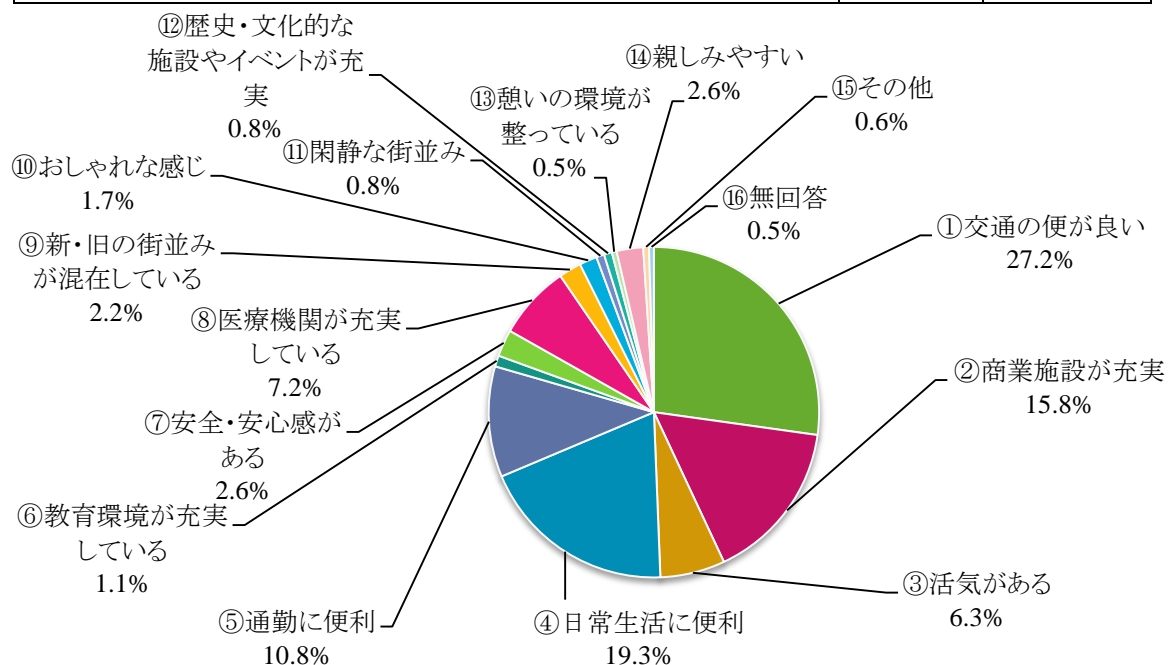


#### 【全体的傾向】

区役所以外で戸籍謄本や住民票の写し・印鑑証明が取得できることを知っているか尋ねたところ、「両方とも知らない」が約2割(20.7%)に対して、「知っている」方(「サービスカウンターで取得できることを知っている」「コンビニ交付で取得できることを知っている」の計)は7割半ば(76.8%)と高くなっている。

問 25) 北区にどのような魅力を感じますか？(3つまで回答可)

①交通の便が良い	631	27.2%
②商業施設が充実	367	15.8%
③活気がある	147	6.3%
④日常生活に便利	447	19.3%
⑤通勤に便利	251	10.8%
⑥教育環境が充実している	25	1.1%
⑦安全・安心感がある	61	2.6%
⑧医療機関が充実している	168	7.2%
⑨新・旧の街並みが混在している	51	2.2%
⑩おしゃれな感じ	40	1.7%
⑪閑静な街並み	18	0.8%
⑫歴史・文化的な施設やイベントが充実	18	0.8%
⑬憩いの環境が整っている	11	0.5%
⑭親しみやすい	60	2.6%
⑮その他	13	0.6%
⑯無回答	11	0.5%
合計	2,319	100.0%

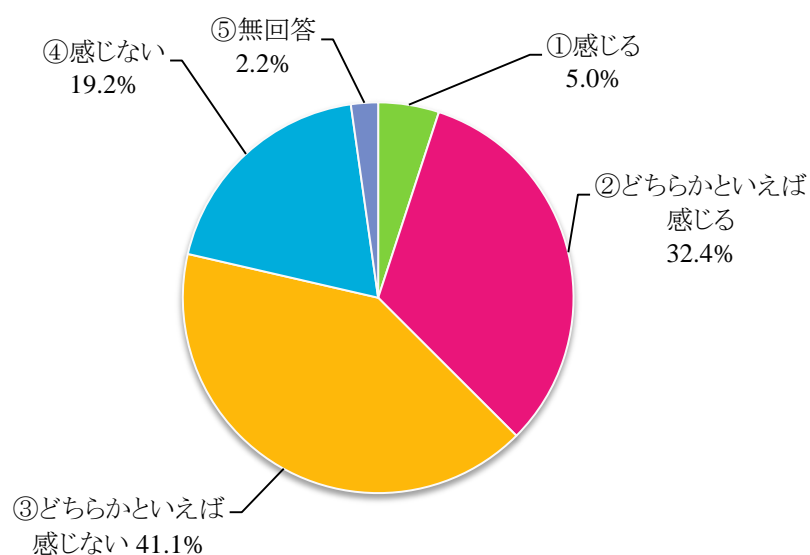


【全体的傾向】

北区のどのような点に魅力を感じているか尋ねたところ、「交通の便が良い」が2割半ば(27.2%)あり最も高く、次いで「日常生活に便利」2割弱(19.3%)の順となっている。

問 26) 北区役所が、北区の魅力を十分に情報発信していると感じますか？

①感じる	36	5.0%
②どちらかといえば感じる	232	32.4%
③どちらかといえば感じない	294	41.1%
④感じない	137	19.2%
⑤無回答	16	2.2%
合計	715	100.0%

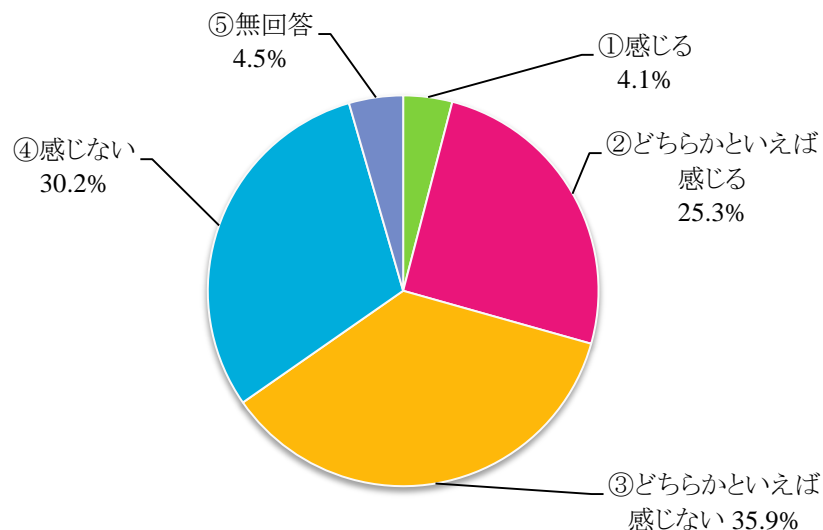


【全体的傾向】

北区役所が北区の魅力を十分に情報発信しているかどうか尋ねたところ、「どちらかといえば感じない」が 41.1%と最も高く、「感じない」の 19.2%とあわせて約6割(60.3%)と高くなっている。「十分発信していると感じる」方(「感じる」「どちらかといえば感じる」の計)は3割半ば(37.4%)となっている。

問 27) 北区では、生涯学習講座(小中学生の対象も含む)の充実や区民スポーツ大会などを実施しています。このような取り組みにより、地域で学び、健康増進できる環境が良くなった(快適になった)と感じますか？

①感じる	29	4.1%
②どちらかといえば感じる	181	25.3%
③どちらかといえば感じない	257	35.9%
④感じない	216	30.2%
⑤無回答	32	4.5%
合計	715	100.0%

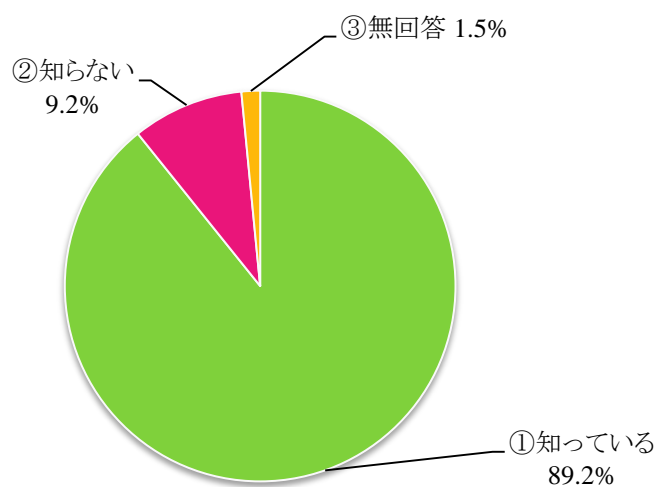


#### 【全体的傾向】

生涯学習講座等を通して地域での学びや健康増進できる環境が良くなったと感じるか尋ねたところ、「どちらかといえば感じない」が3割半ば(35.9%)と最も高く、「感じない」の30.2%とあわせて6割半ば(66.1%)と高くなっている。「十分発信していると感じる」方(「感じる」「どちらかといえば感じる」の計)は約3割(29.4%)となっている。

問 28) 北区役所から全戸配布させていただいている広報紙「わがまち北区」をご存知ですか？

①知っている	638	89.2%
②知らない	66	9.2%
③無回答	11	1.5%
合計	715	100.0%

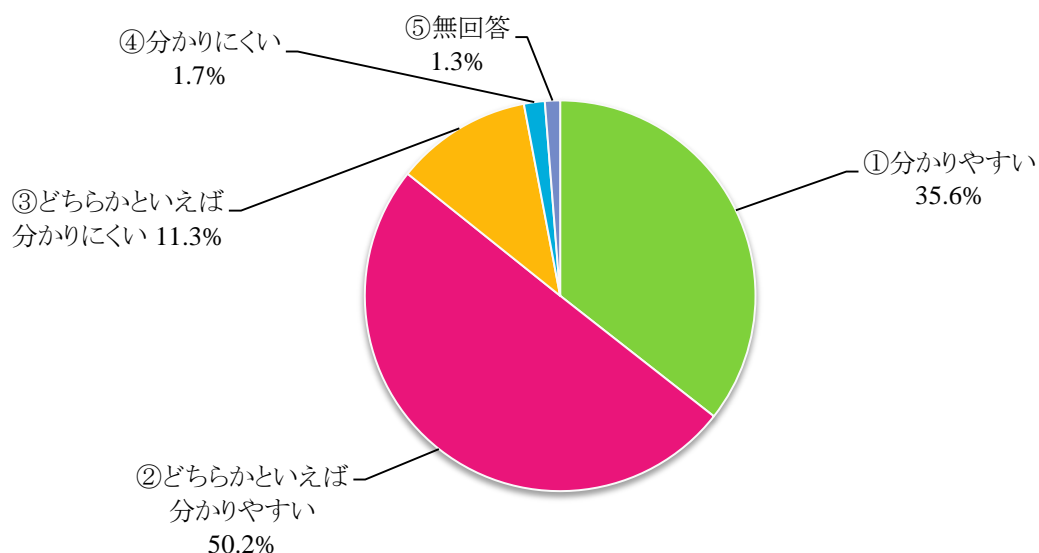


#### 【全体的傾向】

全戸配布している広報紙「わがまち北区」について知っているか尋ねたところ、「知らない」が約1割(9.2%)に対して、「知っている」は約9割(89.2%)と高くなっている。

問 29) ☆問28で「1」と回答された方へお伺いします。  
「わがまち北区」の内容は、分かりやすいと思いますか？

①分かりやすい	227	35.6%
②どちらかといえば分かりやすい	320	50.2%
③どちらかといえば分かりにくい	72	11.3%
④分かりにくい	11	1.7%
⑤無回答	8	1.3%
合計	638	100.0%



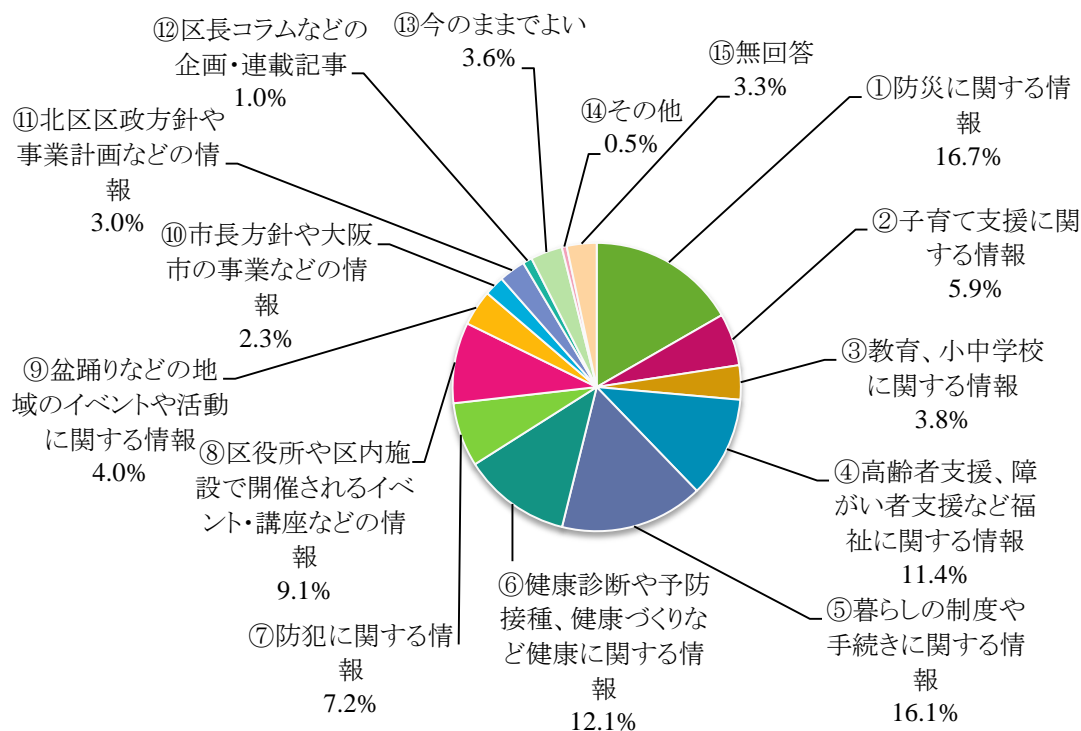
#### 【全体的傾向】

北区広報紙「わがまち北区」を知っている方に、内容の分かりやすさを尋ねたところ、「どちらかといえば分かりやすい」が 50.2%と最も多く、「分かりやすい」(35.6%)と合わせて8割半ば(85.8%)あり高くなっている。「分かりにくい」方(「どちらかといえば分かりにくい」「分かりにくい」の計)は1割半ば(13.0%)となっている。

問 30) ☆問28で「1」または「2」と回答された方へお伺いします。

広報紙「わがまち北区」の記事で充実してほしいと思うものは何ですか？（3つまで回答可）

①防災に関する情報	304	16.7%
②子育て支援に関する情報	107	5.9%
③教育、小中学校に関する情報	70	3.8%
④高齢者支援、障がい者支援など福祉に関する情報	207	11.4%
⑤暮らしの制度や手続きに関する情報	293	16.1%
⑥健康診断や予防接種、健康づくりなど健康に関する情報	221	12.1%
⑦防犯に関する情報	131	7.2%
⑧区役所や区内施設で開催されるイベント・講座などの情報	165	9.1%
⑨盆踊りなどの地域のイベントや活動に関する情報	73	4.0%
⑩市長方針や大阪市の事業などの情報	41	2.3%
⑪北区区政方針や事業計画などの情報	54	3.0%
⑫区長コラムなどの企画・連載記事	19	1.0%
⑬今のままでよい	65	3.6%
⑭その他	10	0.5%
⑮無回答	61	3.3%
合計	1,821	100.0%



#### 【全体的傾向】

広報紙「わがまち北区」の内容で充実を期待する内容を尋ねたところ、「防災に関する情報」が1割半ば(16.7%)と最も多く、微差で「暮らしの制度や手続きに関する情報」(16.1%)が続く。